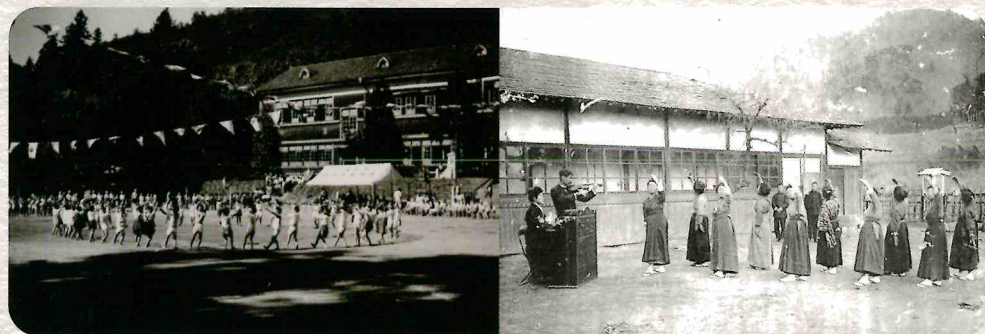




学びの歴史を今に伝える

花輪小学校



2025.

3.18(火) ▶ 5.11(日)

旧花輪小学校記念館

群馬県みどり市東町花輪191 TEL 0277-97-2622(施設直通)

企画展開催中:先着100名様にオリジナル缶バッジをプレゼントします

- 開館時間: 午前10時~午後4時(入館は午後3時30分まで)
- 休館日: 月曜日(祝日の場合は翌日)
- 入館料: 一般200円 小・中学生50円(20名以上は団体割引あり)
※市内の小中学校に配布している「4館フリーパスポート」持参の場合は無料
- 交通案内: わたらせ渓谷鐵道花輪駅から徒歩で約5分
北関東自動車道太田藪塚インターから車で約50分
日光宇都宮道路清滝インターから車で約1時間

みどり市教育委員会文化財課

TEL 0277-76-1933 FAX 0277-76-1703

URL <https://www.city.midori.gunma.jp/kosodate/1001647/1003351/index.html>



学びの歴史を今に伝える

～花輪小学校～

明治5年、近代的学校制度を定めた学制が發布され、全国に小学校をはじめ、中学校、大学が設けられることになりました。

これを受けて、東村(現みどり市東町)で最初に開校したのが、花輪小学校です。卒業生には、童謡「うさぎとかめ」の作詞者である石原和三郎や、日本鋼管株式会社の創設者である今泉嘉一郎を輩出し、平成13年3月におよそ130年間にわたる歴史に幕を下ろし、閉校となりました。

今回の展示では、授業や行事、建築等の昔の学校生活が分かる資料を中心に展示し、教育の歴史を今に伝える花輪小学校について紹介します。当時の物や写真を見ながら、子どもたちがどんな学校生活を過ごしていたのか想像してみませんか。

I 花輪小学校の学校生活

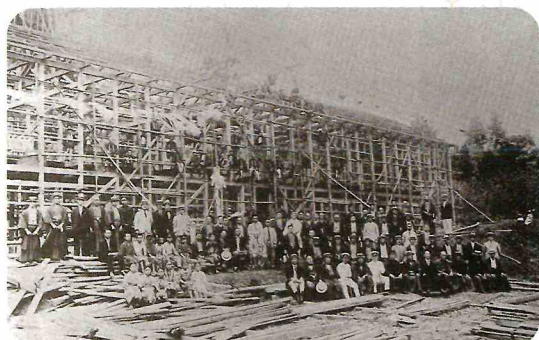
旧花輪小学校記念館には、当時使用された教科書や教具などが今でも大切に保管されています。それらの教育資料を通して、当時の学校生活を紹介します。



花輪小学校授業風景(昭和1年)

II 花輪小学校の学校建築

明治5年の学制發布から、戦後まで学校建築は時代とともに変化していますが、校舎の平面図や写真から、こだわり抜いた校舎の特徴を紹介します。



花輪小学校上棟式の様子(昭和6年)

III 花輪小学校と石原和三郎

石原和三郎は、明治24年から母校花輪尋常高等小学校校長兼訓導として勤務していました。

教師としての石原和三郎の姿や、石原和三郎が生み出した作品を紹介します。

※尋常小学校は現在の小学校、高等小学校は現在の中学校にあたります。



石原 和三郎

施設周辺のおすすめスポット

「小夜戸・大畑花桃街道」

開花時期: 4月上旬～中旬頃

花桃の一種である「しだれ桃」が約2kmにわたって続く、みどり市東町にある街道。

約2,000本以上の花桃が咲き乱れる現代の桃源郷です。

開花期間中、夜間にはライトアップも行います。

